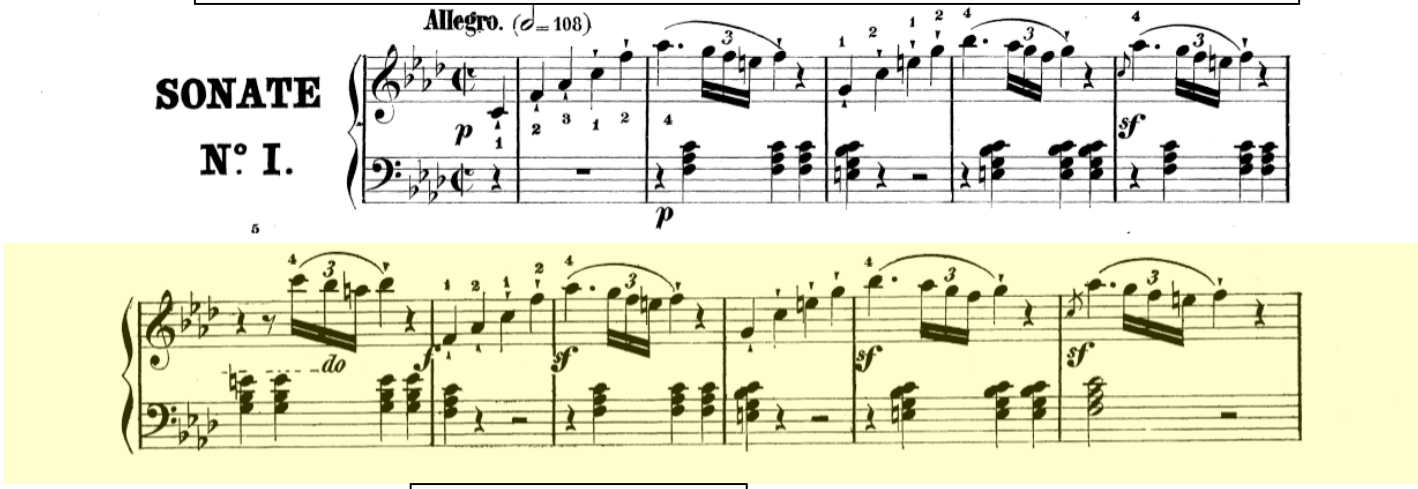
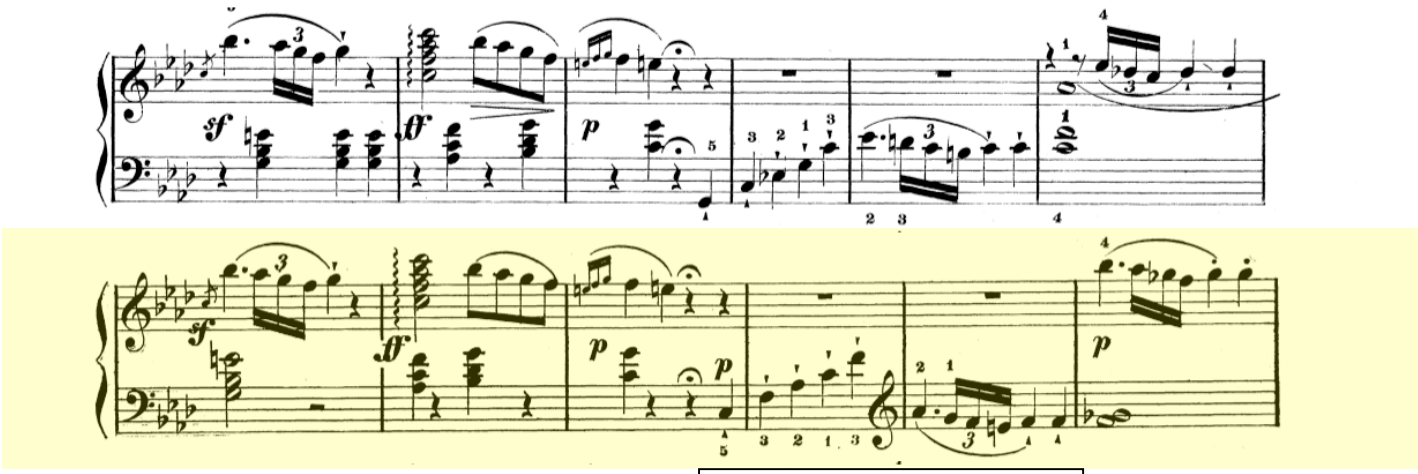
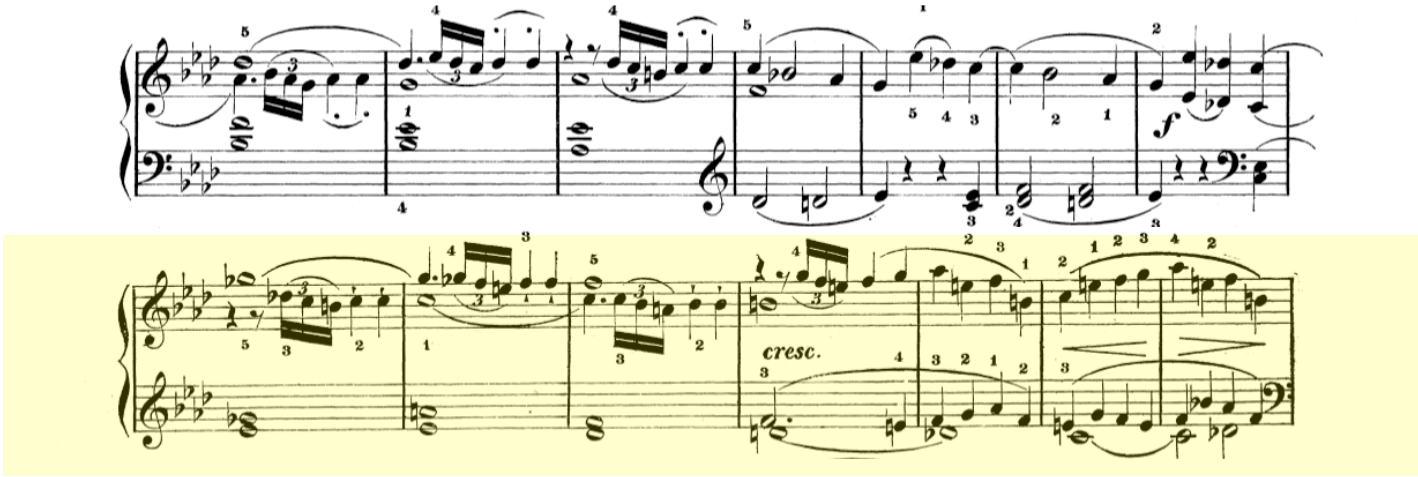
ベートーヴェンの一番のソナタの第一楽章における提示部（白）と再現部（黄色）の比較。

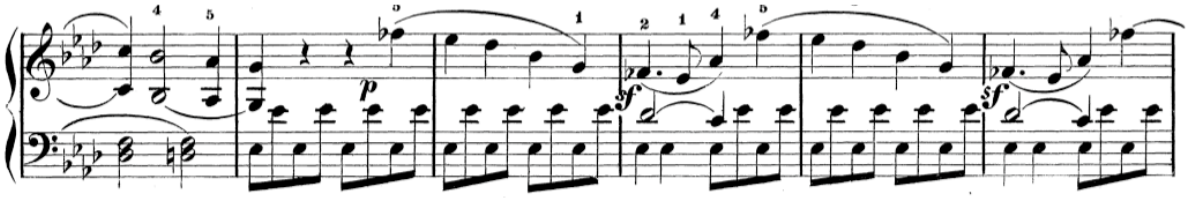


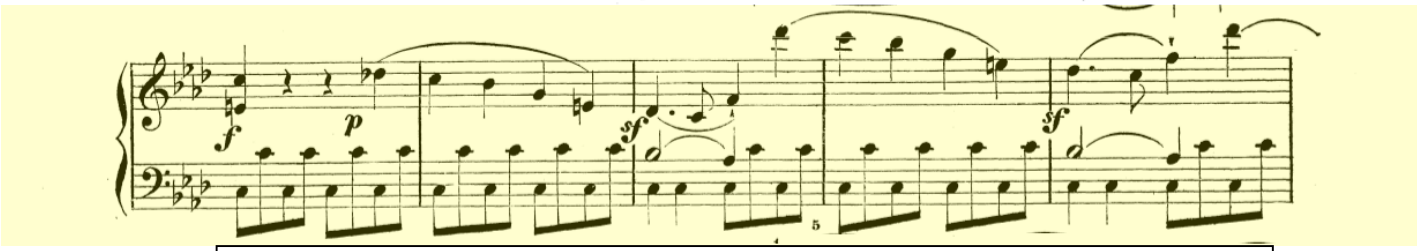
主楽節（第一テーマ）



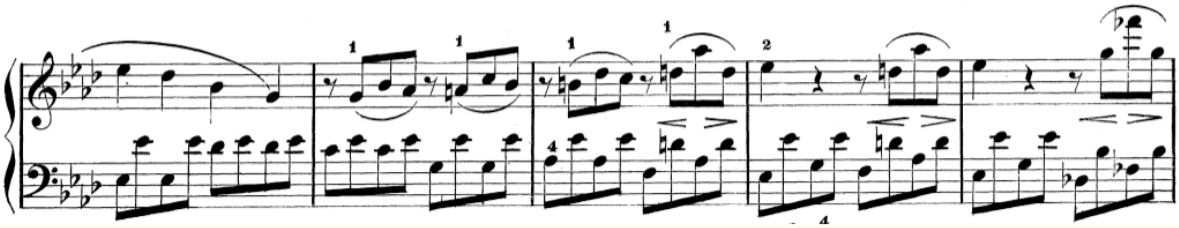
移行部（ここより転調）

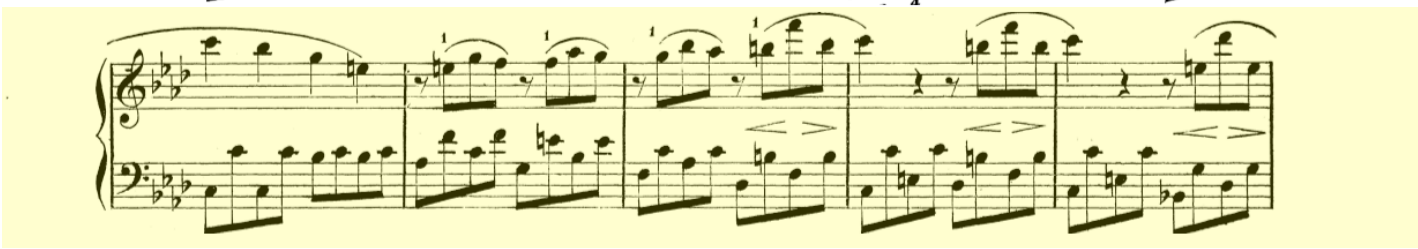


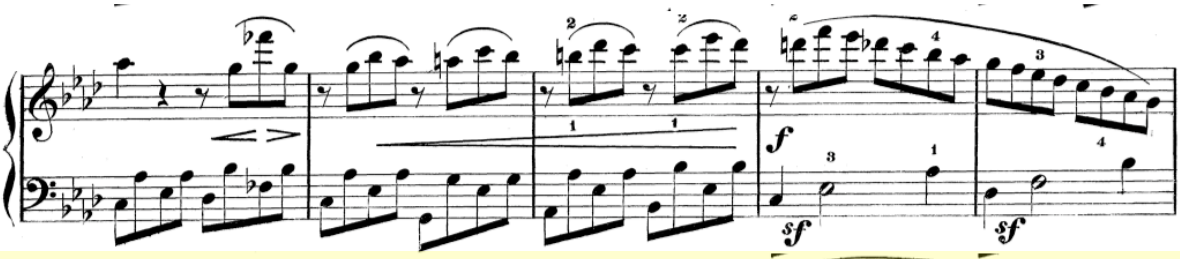


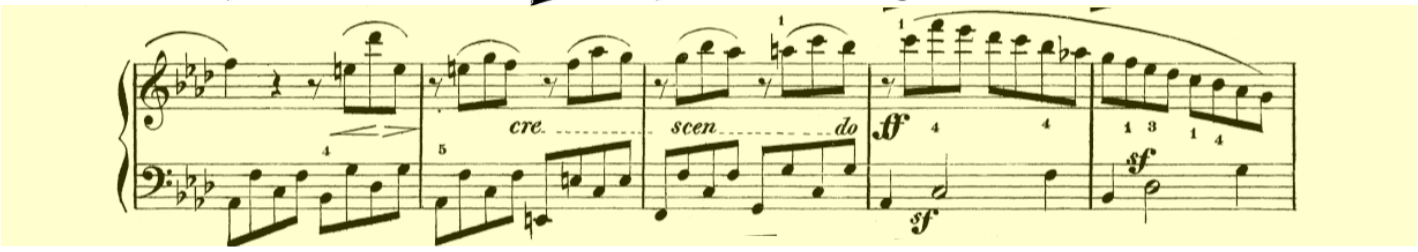


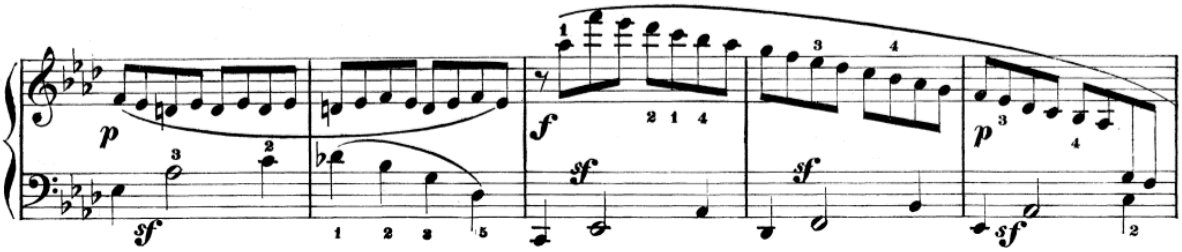
副楽節（提示部では副調変ホ長調の確立、再現部では主調へ短調のまま。
第二テーマは長調から短調へ転調）

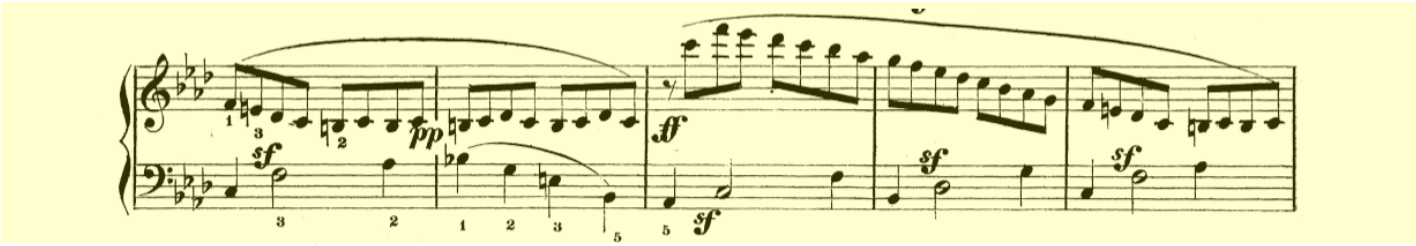


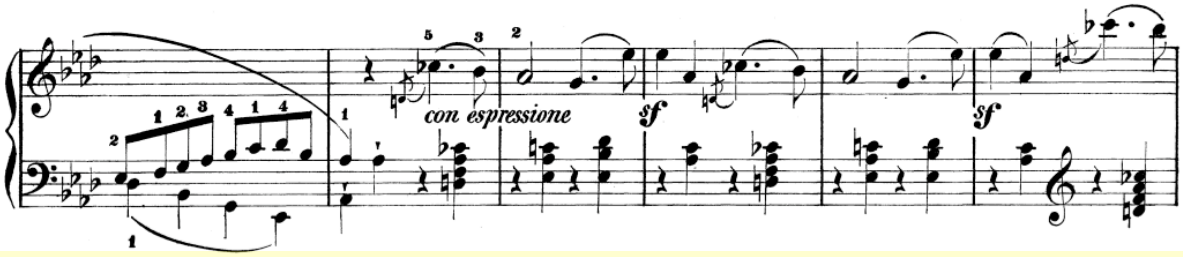


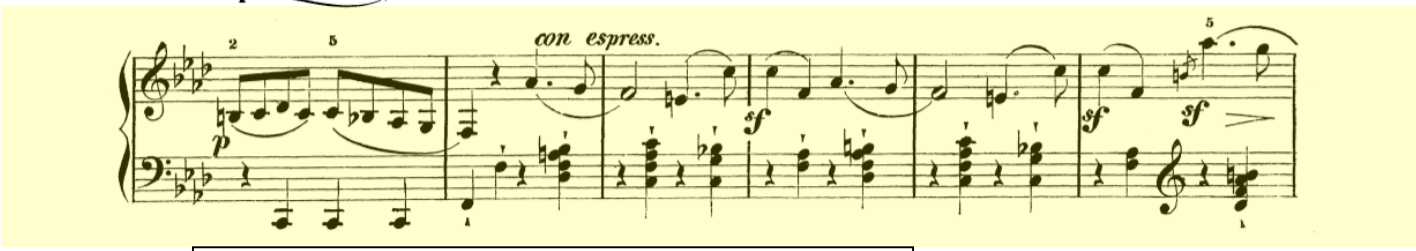






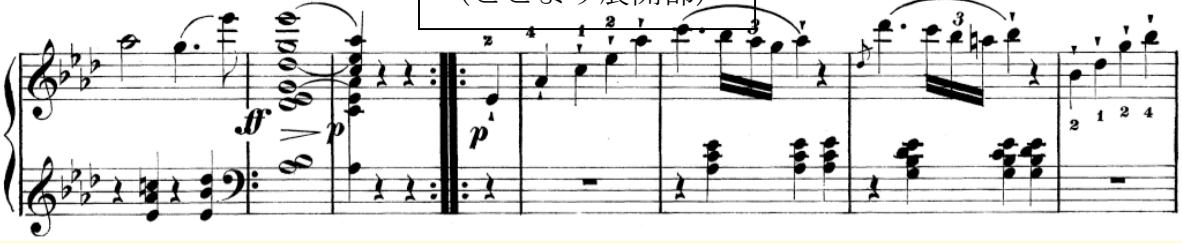


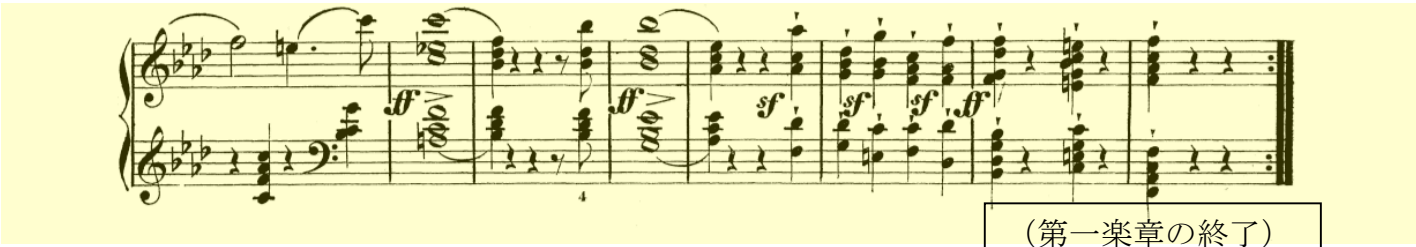




終楽節＝第三テーマ（調の関係は副楽節と同じ）

（ここより展開部）





（第一楽章の終了）